

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月31日

上場会社名 株式会社 島精機製作所
 コード番号 6222 URL <http://www.shimaseiki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島 正博
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経理部長 (氏名) 田中 雅夫
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

上場取引所 東大

TEL 073-471-0511

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	18,771	—	6,528	—	8,486	—	4,871	—
20年3月期第1四半期	20,628	75.9	6,523	236.4	7,885	278.9	4,581	281.4

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	133.18		129.90	
20年3月期第1四半期	130.63		119.39	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	136,387	75.2	107,168	75.2	2,803.31		2,803.31	
20年3月期	133,745	73.2	101,647	73.2	2,677.47		2,677.47	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 102,545百万円 20年3月期 97,854百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	25.00	—	30.00	55.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	34,000	—	9,000	—	10,500	—	6,000	—	164.02	
通期	62,000	△11.3	14,000	△13.7	15,500	△18.8	8,500	△14.6	232.37	

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、2～3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、2～3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 37,600,000株 20年3月期 37,600,000株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 1,019,881株 20年3月期 1,052,466株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 36,580,271株 20年3月期第1四半期 35,070,490株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

(2) 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における景気の動向は、サブプライムローン問題を発端とする米国経済の減速の影響や原油・原材料価格の高騰によるインフレ圧力の高まりが世界中に広がりを見せ、わが国経済においても企業収益の悪化や個人消費の低迷など景気後退が懸念される展開となりました。

当社の主力市場である中国、香港においては、近年、人件費高騰と繊維産業における労働力不足などを背景として、手動式横編機からコンピュータ横編機への転換が急速に拡大しておりますが、当第1四半期においては米国向け繊維製品輸出が減少し、設備投資を見合わせる動きが見られるようになりました。このため当社グループのコア・ビジネスである横編機事業の売上高は164億75百万円（前年同期比11.0%減）となりました。

デザインシステム関連事業はニット・アパレル業界におけるトータルソリューションツールである「SDS-ONE」の機能を拡充し提案販売に努めましたが、売上高は4億52百万円（前年同期比3.3%減）に止まりました。

手袋靴下編機事業は全般に低調な推移となり、売上高は2億56百万円（前年同期比43.7%減）となりました。

これらの結果、当第1四半期の全体の売上高は187億71百万円（前年同期比9.0%減）と減少しました。利益面におきましては売上高は減少したものの、量産効果による売上原価率の低減などにより営業利益は65億28百万円（前年同期比0.1%増）となりました。経常利益は前期末に比べて円安傾向となったため為替差益が加わり84億86百万円（前年同期比7.6%増）と増加し、当第1四半期純利益は48億71百万円（前年同期比6.3%増）となり、いずれの利益段階におきましても四半期ベースでは過去最高を更新しました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は前期末に比べ26億41百万円増加し、1,363億87百万円となりました。また純資産の額から少数株主持分を控除した自己資本の額は1,025億45百万円となり、自己資本比率は前期末に比べ2.0ポイント増加し75.2%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動においては前連結会計年度の好業績を受けて法人税等の支払額が高水準であったことなどにより32億91百万円の支出となりました。投資活動においては有価証券の売却などにより、18億91百万円の収入でした。また財務活動においては配当金の支払などに9億99百万円を支出しました。この結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は207億19百万円となり、前期末に比べて19億24百万円減少しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の業績見通しにつきましては、米国消費市場の低迷や人民元高ドル安、金融引締め政策など、中国、香港市場におけるコンピュータ横編機の設備投資に影響を与える経済動向の先行き不透明な状況が当面持続すると見られることから、平成20年5月2日に発表しました平成21年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想額を修正致します。なお、個別業績予想についても同様であります。

<参考>

平成21年3月期の個別業績予想

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期累計期間	28,000	—	6,000	—	7,000	—	4,500	—	123	02
通期	54,000	△11.3	11,000	△26.6	12,000	△12.5	7,000	△1.3	191	36

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

海外連結子会社は、税金費用について、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期当期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①会計処理基準に関する事項の変更

a. 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

b. 重要な外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

在外子会社等の収益及び費用については、従来、第1四半期決算日の直物為替相場により円貨に換算していましたが、当四半期連結会計期間より、期中平均為替相場により円貨に換算する方法に変更いたしました。

この変更は、全会計期間を通じた為替相場を反映している期中平均為替相場による換算を採用することにより、損益情報をより実状に即して的確に表示する目的で行ったものであります。

この結果、従来の方法に比べ、売上高は92百万円、営業利益は109百万円、経常利益は25百万円、税金等調整前四半期純利益は25百万円それぞれ減少しております。

②追加情報

有形固定資産の耐用年数の変更

平成20年度の法人税法改正に伴い、当社及び国内連結子会社は、有形固定資産の利用状況を勘案した結果、当第1四半期連結会計期間より耐用年数の変更を行っております。

当該変更に伴う影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,674	23,068
受取手形及び売掛金	47,178	41,204
有価証券	413	3,912
商品	18	38
製品	12,750	11,511
原材料	3,374	3,159
仕掛品	893	1,107
貯蔵品	371	361
その他	5,196	4,779
貸倒引当金	△2,242	△2,226
流動資産合計	89,628	86,918
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,444	6,640
土地	10,593	10,491
その他	5,387	5,727
有形固定資産合計	22,425	22,859
無形固定資産		
のれん	9,435	9,066
その他	140	144
無形固定資産合計	9,575	9,210
投資その他の資産		
投資有価証券	7,785	7,513
その他	9,203	9,460
貸倒引当金	△2,231	△2,216
投資その他の資産合計	14,757	14,757
固定資産合計	46,758	46,827
資産合計	136,387	133,745
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,198	9,773
短期借入金	75	142
未払法人税等	4,381	7,225
賞与引当金	1,681	899
債務保証損失引当金	725	670
その他	5,560	4,654
流動負債合計	20,623	23,367
固定負債		
新株予約権付社債	2,808	2,909
長期借入金	3,000	3,000
退職給付引当金	1,627	1,673
役員退職慰労引当金	1,098	1,086
その他	60	60
固定負債合計	8,595	8,731
負債合計	29,218	32,098

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,859	14,859
資本剰余金	22,331	22,396
利益剰余金	78,699	74,924
自己株式	△5,157	△5,322
株主資本合計	110,732	106,857
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△408	△572
土地再評価差額金	△7,392	△7,392
為替換算調整勘定	△385	△1,038
評価・換算差額等合計	△8,187	△9,003
少数株主持分	4,622	3,792
純資産合計	107,168	101,647
負債純資産合計	136,387	133,745

(2) 【四半期連結損益計算書】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	18,771
売上原価	7,975
売上総利益	10,796
販売費及び一般管理費	4,267
営業利益	6,528
営業外収益	
受取利息	163
受取配当金	44
為替差益	1,695
その他	81
営業外収益合計	1,984
営業外費用	
支払利息	14
その他	12
営業外費用合計	26
経常利益	8,486
特別損失	
固定資産除売却損	33
特別損失合計	33
税金等調整前四半期純利益	8,453
法人税、住民税及び事業税	3,307
法人税等調整額	△176
法人税等合計	3,131
少数株主利益	450
四半期純利益	4,871

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	8,453
減価償却費	660
のれん償却額	31
貸倒引当金の増減額(△は減少)	121
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	35
賞与引当金の増減額(△は減少)	780
受取利息及び受取配当金	△208
支払利息	14
為替差損益(△は益)	△18
有形固定資産売却損益(△は益)	△1
売上債権の増減額(△は増加)	△5,508
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,184
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,620
その他	996
小計	2,550
利息及び配当金の受取額	201
利息の支払額	△4
法人税等の支払額	△6,039
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,291
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△531
定期預金の払戻による収入	1
有価証券の取得による支出	△1,398
有価証券の売却による収入	4,898
有形固定資産の取得による支出	△763
有形固定資産の売却による収入	104
投資有価証券の取得による支出	△1
投資有価証券の売却による収入	6
営業譲受による支出	△422
その他	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,891
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△50
自己株式の取得による支出	△1
配当金の支払額	△948
その他	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△999
現金及び現金同等物に係る換算差額	475
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,924
現金及び現金同等物の期首残高	22,643
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,719

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

(単位:百万円)

	横編機事業	デザインシステム関連事業	手袋靴下編機事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	16,475	452	256	1,587	18,771	—	18,771
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	16,475	452	256	1,587	18,771	—	18,771
営業費用	8,953	380	191	1,403	10,928	1,314	12,242
営業利益	7,521	72	64	184	7,842	(1,314)	6,528

(注) 1 事業の区分は、売上集計区分によっております。

2 各事業の主要な製品等

- (1) 横編機事業 ……コンピュータ横編機、セミジャカード横編機
- (2) デザインシステム関連事業 ……コンピュータデザインシステム、ニットCADシステム、アパレルCAD/CAMシステム
- (3) 手袋靴下編機事業 ……シームレス手袋・靴下編機
- (4) その他事業 ……編機・デザインシステム用部品、ニット製品製造卸売業、修理、保守、ホテル業

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	東南アジア	欧州	北米	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	4,422	11,496	2,441	411	18,771	—	18,771
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	11,526	—	0	3	11,530	(11,530)	—
計	15,949	11,496	2,441	415	30,301	(11,530)	18,771
営業費用	9,343	10,174	2,229	569	22,316	(10,073)	12,242
営業利益又は営業損失(△)	6,606	1,321	211	△154	7,985	(1,456)	6,528

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 欧州 ……英国・イタリア
- (2) 東南アジア ……中国
- (3) 北米 ……米国

【海外売上高】

当第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

(単位：百万円)

	欧州	東南アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	2,485	13,318	1,546	17,350
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	18,771
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	13.2	70.9	8.3	92.4

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 欧州……………イタリア・英国

(2) 東南アジア……………中国・韓国

(3) その他の地域……………ブラジル・米国・トルコ・シリア

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」

(1) (要約) 前四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 (平成20年3月期第1四半期)
	金額
I. 売上高	20,628
II. 売上原価	9,566
売上総利益	11,062
III. 販売費及び一般管理費	4,538
営業利益	6,523
IV. 営業外収益	1,410
V. 営業外費用	48
経常利益	7,885
VI. 特別利益	—
VII. 特別損失	22
税金等調整前四半期純利益	7,862
法人税、住民税及び事業税	3,069
法人税等調整額	△362
少数株主利益	573
四半期純利益	4,581

(2) (要約) 前四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	前年同四半期 (平成20年3月期第1四半期)
	金額
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	7,862
減価償却費	552
貸倒引当金の増加額	447
賞与引当金の増加額	659
受取利息及び受取配当金	△255
売上債権の増加額	△7,221
たな卸資産の減少額	1,974
仕入債務の減少額	△692
その他	105
小 計	3,433
利息及び配当金の受取額等	192
法人税等の支払額	△1,902
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,724
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の純増加額	△501
有価証券の純増加額	△798
有形固定資産の取得による支出	△449
投資有価証券の純増加額	△1
その他	△103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,854
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△579
その他	△193
財務活動によるキャッシュ・フロー	△773
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	253
V. 現金及び現金同等物の減少額	△650
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	15,954
VII. 現金及び現金同等物の期末残高	15,303

(3) 事業の種類別セグメント情報

前四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	横編機 事業	デザイン システム 関連事業	手袋靴下 編機事業	その他 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	18,514	467	455	1,190	20,628	—	20,628
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	18,514	467	455	1,190	20,628	—	20,628
営業費用	10,652	482	434	1,177	12,747	1,357	14,105
営業利益又は営業損失(△)	7,862	△14	20	12	7,880	(1,357)	6,523

(注) 1 事業の区分は、売上集計区分によっております。

2 各事業の主要な製品等

- (1) 横編機事業 ……コンピュータ横編機、セミジャカード横編機
- (2) デザインシステム関連事業……コンピュータデザインシステム、ニットCADシステム、
アパレルCAD/CAMシステム
- (3) 手袋靴下編機事業 ……シームレス手袋・靴下編機
- (4) その他事業 ……編機・デザインシステム用部品、ニット製品製造卸売業、修理、保守、
ホテル業

6. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期連結会計期間における横編機事業、デザインシステム関連事業及び手袋靴下編機事業の生産実績を示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	生産高
横編機事業	16,204
デザインシステム事業	325
手袋靴下編機事業	309
合計	16,839

(注) 金額は、販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第1四半期連結会計期間における横編機事業、デザインシステム関連事業及び手袋靴下編機事業の受注状況を示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	受注高	受注残高
横編機事業	9,110	14,338
デザインシステム関連事業	523	272
手袋靴下編機事業	552	476
合計	10,187	15,088

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期連結会計期間における横編機事業、デザインシステム関連事業及び手袋靴下編機事業の販売実績を示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	販売高
横編機事業	16,475
デザインシステム関連事業	452
手袋靴下編機事業	256
その他事業	1,587
合計	18,771

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。